

●JIS G3475

●適用範囲 | 主に建築構造物に用いる炭素鋼管

●製造方法

- 1 管は継目無く製造するか、電気抵抗溶接、鍛接又はアーク溶接（ストレートシーム）によって製造する。
- 2 管は製造のまま（熱間又は温間又は冷間成形）、又はこれに適切な熱処理を行うものとする。

■ 化学成分

種 類	化 学 成 分（％）					
	C	Si	Mn	P	S	N
STKN490B	0.2 2以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0.006以下

■ 炭素当量

種類の記号	炭素当量％
STKN490B	0.44以下

■ 溶接割れ感受性組成

種類の記号	溶接割れ感受性組成％
STKN490B	0.29以下

■ 外径の許容差

外径の区分 mm	許容差
50未満	±0.5mm
50以上	±1％

■ 厚さの許容差

外径の区分	厚さの区分 mm	許容差
全外径	6未満	+0.9mm −0.5mm
	6以上	+15% −0.5mm